愛媛県感染症情報

平成24年6月8日(H24.No11) 愛媛県感染症情報センター 愛媛県保健福祉部健康衛生局健康増進講 愛媛県公衛生環境研究所

http://www.pref.ehime.jp/

発生動向の概況

インフルエンザの定点当たり報告数は、第 21 週 0.7 人から第 22 週 0.5 人に減少しました。最も報告数の多い 松山市保健所でも定点当たり 1.3 人に減少し、県下全域で散発程度の発生となっています。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第 21 週 12.0 人、第 22 週 10.4 人とやや減少しました。病原体は、口タウイルス、ノロウイルス、サポウイルスなどのウイルスだけでなく、カンピロバクターや下痢原性大腸菌などの細菌も検出されています。これから高温・多湿の気候となり、細菌が増えやすい時期になります。手洗いに加え、食中毒予防「清潔、迅速、温度管理」を心がけてください。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は増加傾向にあり、特に中予保健所で多発しています。百日咳の報告が松山市保健所と宇和島保健所からありました。

日本紅斑熱の届出が 1 例ありました。野山や畑、草むらなどではダニ類に刺されないよう、なるべく肌が露出しない服装を心がけ、肌が出る部分や衣服、靴には防虫スプレーなどを使用しましょう。

風しんが関西地方を中心に増加しています。この疾患は、感染から 2~3 週間の潜伏期間の後、発熱、発疹、リンパ節腫脹などの症状が現れます。妊娠初期の妊婦が風しんに感染すると、生まれてくる子どもが先天性風しん症候群を発症することがあります。県内では今のところ患者の届出はありませんが、感染予防のため、外出後の手洗い、うがい、咳エチケットを心がけてください。また、予防接種も効果的です。定期予防接種対象の方は確実にうけていただくとともに、他の方も妊娠適齢期の方や予防接種歴不明の方など必要により、予防接種についてかかりつけ医師にご相談ください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

二類感染症 : 結核 10 例

四類感染症 : 日本紅斑熱 1 例 ... 平成 24 年累計 2 例

五類感染症 : バンコマイシン耐性腸球菌 1例

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾 病 名	愛媛県推移	県 内 の 傾 向
インフルエンザ	0.5	減少。県下全域で散発程度。
A 群溶レン菌咽頭炎	4.5	増加傾向。特に中予保健所で多発。
感染性胃腸炎	10.4	やや減少。細菌性が増加。
ヘルパンギーナ	0.5	やや増加傾向。東・中予地区で発生。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ : ほとんどみられませんでしたが、今治でB型が出ています。(東予)

B型が散発的に続いていますが、久しぶりにA型の報告が数例ありました。(中予)

少数です。(南予)

A群溶レン菌咽頭炎 : 増加してきています。(東予) 少し増加傾向にあります。(中予)

八幡浜地域で少数報告されています。(南予)

感染性胃腸炎:まだみられますが、減少してきました。(東予)

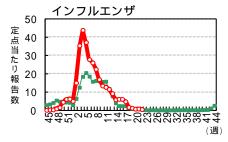
一時減少していましたが、再び増加してきました。(中予)

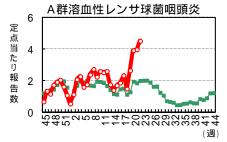
依然流行がみられます。迅速検査でロタ、アデノ陽性例もめだちます。(南予)

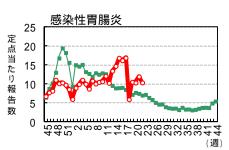
百 日 咳:宇和島地区にて小流行がみられました。ワクチン未接種の早期乳児が中心ですが、学童にもみら

れました。ほとんどの例で成人家族からの感染が疑われます。(南予)

過去 30 週の動向 (--- : 過去 30 週の動向、 --- : 過去 10 年の平均)







5 月に宇和島で採取された百日咳及び百日咳疑い患者検体から百日咳菌が7例、肺炎マイコプラズマが1例検出され、当該地区で百日咳が散発的に発生していると思われます。5 月中旬に中予地区で採取されたインフルエンザ患者検体からインフルエンザ B 型が検出されています。また、5 月末に中予地区で採取された熱性疾患(発熱38.5)患者検体からインフルエンザ様ウイルスが分離され現在同定中です。中予地区では、B 型によるインフルエンザが散発的に発生し

1	[ンフルエ]		推状为	、集	到発 3	E. \\	元例を	陈()
型	期間 地域	-12月	1月	2月	3月	4月	5月	計
Α	東予	1	10	5	2	2		20
香港	中 予	6	13	5	1	2		27
港	南予		2					2
型	計	7	25	10	3	4		49
	東 予		3	2		1		6
В	中 予				1	3	1	5
型	南予							0
	計	0	3	2	1	4	1	11

ているものと考えられます。その他の呼吸器疾患では、5月上旬から中旬に採取された上・下気道炎及び熱性疾患患者検体からエンテロ様ウイルスが4例、アデノ様ウイルスが1例分離され現在同定中です。感染性胃腸炎では、5月中旬から下旬に採取された検体からA群ロタウイルスとサポウイルスが各4例、下痢原性大腸菌が2例、ノロウイルスGIとGIIが各1例、A群ロタウイルスとサポウイルスの重複感染例、下痢原性大腸菌とカンピロバクターの重複感染例が各1例検出されています。A群ロタウイルスやサポウイルス等のウイルスも検出されていますが、5月中旬以降は、感染性胃腸炎患者検体から細菌も検出され始め、多様な病原体が散発的に発生している感染性胃腸炎の原因となっているものと考えられます。

過去5週 検出病原体

(4月30日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
18	4/30 ~ 5/6	宇和島	百日咳	百日咳菌	咽頭ぬぐい液	1
		±\\ .1. ±	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
19	5/7~5/13	松山市	恩采住自肠火	サポ	糞 便	1
19	5/1~5/13	宇和島	百日咳	百日咳菌	咽頭ぬぐい液	3
		十 4 1 1 1 1	マイコプラズマ肺炎	肺炎マイコプラズマ	咽頭ぬぐい液	1
				下痢原性大腸菌	糞 便	1
		松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	3
20	5/14 ~ 5/20	ТА Щ П	松朱任月肠火	ノロ	糞 便	1
				サポ	糞 便	2
		宇和島	百日咳	百日咳菌	咽頭ぬぐい液	2
				下痢原性大腸菌	糞 便	1
21	5/21 ~ 5/27	松山市	感染性胃腸炎	カンピロバクター・下痢原性大腸菌	糞 便	1
21	3/21~3/21			ロタ・サポ	糞 便	1
		宇和島	百日咳	百日咳菌	喀痰·気管吸引液	2
22	5/28 ~ 6/3	松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	1
22	3/20~0/3	ТА Щ П	②木は目防火	サポ	糞 便	1

月別病原体検出結果

	検体採取月	2011			2012			A +1
検は	出病原体	12	1	2	3	4	5	合計
	コクサッキーA4					1		1
	コクサッキーB5	5						5
	エコー 7	2						2
	ライノ	1			1	2		4
	インフルA香港	3	25	10	3	4		45
	インフルB		3	2	1	4	1	11
ゥ	RS		2	3	1			6
1	ムンプス	1						1
ル	ロタ			1	9	28	5	43
ス	アストロ					1		1
	ノロ	9	26	17	10	9	2	73
	サポ		6	8	4		5	23
	アデノ1		1	3	3			7
	アデノ5				2			2
	アデノ6					1		1
	単純ヘルペス1		1	1		1		3
	ウイルス 計	21	64	45	34	51	13	228
	下痢原性大腸菌	1	3		2	1	3	10
	サルモネラ O9	1						1
細	カンピロバクター	1					1	2
菌	セレウス	1						1
	百日咳菌		1				8	9
	肺炎マイコプラズマ						1	1
	細菌 計	4	4		2	1	13	24

臨床診断別検出結果(2012年3月以降採取検体)

一片,一片,一片,	ШЖ	1 /// (2012	+ 3	力り	小牛1水	4X1X	件 丿
	1	感	百	^ "	下	上	不	合
	フル	染 性	日	ルパソ	気	気	明	
	ンフルエン	胃腸		ンギー	道	道	-/1	
検出病原体	ザ	炎	咳	ナ	炎	炎	熱	計
コクサッキーA4				1				1
ライノ	1				1		1	3
インフルA香港	7							7
インフルB	4				2			6
RS						1		1
ロタ		42						42
アストロ		1						1
<i>/</i> 🗆		21						21
サポ		9						9
アデノ1					1	1	1	3
アデノ5					1		1	2
アデノ6	1							1
単純ヘルペス 1							1	1
ウイルス計	13	73		1	5	2	4	98
下痢原性大腸菌		6						6
カンピロバクター		1						1
百日咳菌			8					8
肺炎マイコプラズマ			1					1
細菌計		7	9					16

^{*} 疑い例を含む

愛媛県 定点把握五類感染症 2012年 第 22 週 (2012.5.28~6.3)

		1)					小!	凡科定.	点					眼科	定点		基	幹定				
患	含報告数	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎 A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	゚インフルエンザ (入院)		
	四国中央		1	1	3	27	1			2		1		-	-			2			四国中	1央
保	西 条	1	3	1	10	41	11			2		2	1		4						西	条
健	今 治	2		4	28	33	4	1	1	8		3	9		5						今	治
所	松山市	22		7	57	154	23	3	6	3		8	7		2	-	-	-	-	-	松山	
	中 予"	1			61	60	5		6	7		3	1		1						中	予
別	/ \ IM //\	2			7	44	7	1		1			3		5			1			八幡	
_	宇和島				1	27	8		4	1	1		3					1			宇和	
週	愛媛県	28 45	9	13	167	386 445	59	5	17	24	1	17	24 12		17 22			4			愛 媛 1週f	
推移	1週前 2週前	43	8	10 6	147 145	385	50 55	4 4	18 11	29 27	1 1	14 13	24		14			3			2週前	
恀	3週前	70	6	18	98	392	50	3	16	31	2	8	24		24			6			3週前	
年齡別	0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁴⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁵⁾ 80-	1 2 2 3 3 5 2 4 4	2	3 1 4 3 1	1 13 17 21 22 19 20 17 11 20	2 13 46 33 61 57 42 29 28 23 10 28 3 11	3 4 6 14 9 6 9 3 1 2 2	1 1 2 1	1 3 2 2 2 1 2 1 1 2	13 11	1	9 5 2 1	3 4 3 4 1 2 2 1 1		1 1 1 6 1 1 3 2			2 1 1			0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69 70-	断別 (基幹定点疾患)
	点当たり幸 四国中央 西 条	设 <u>告数</u> 1	.3			9.0 6.8				.7		.3	2	-	- 4 0			2.0			 四国中 西	·央 条

^	ᅜᄶ	3 1 1 C 7 1	<u> </u>																			
	[四国中央		.3	.3	1.0	9.0	.3			.7		.3					2.0			四国	中央
侈	į į	西 条	.1	.5	.2	1.7	6.8	1.8			.3		.3	.2	4	.0					西	条
侹	4	今 治	.3		.8	5.6	6.6	.8	.2	.2	1.6		.6	1.8	5	.0					今	治
	1	松山市	1.3		.6	5.2	14.0	2.1	.3	.5	.3		.7	.6		.7	-	-	-	-	松山	中
月	T I	中 予	.1			15.3	15.0	1.3		1.5	1.8		.8	.3	1	.0					中	予
叧	ر ا	八幡浜	.3			1.8	11.0	1.8	.3		.3			.8	5	.0		1.0			八帽	1 浜
	5	宇和島				.3	6.8	2.0		1.0	.3	.3		.8				1.0			宇 利	自島
	愛	媛 県	.5	.1	.4	4.5	10.4	1.6	.1	.5	.6	.0	.5	.6	2	.1		.7			愛媛	景県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除(...
- 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除(...
- 3) オウム病を除く.

- 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.
- 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.
- 6) 平成24年4月1日より「松山保健所」から「中予保健所」に名称が変更されました.

(参考) 保健所別定点数

-	<u> </u>	NI VIA	-//	73374	_/////	~											
Z	_				点				数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
-	ſ	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	点	61	5	10	8	17	7	7	7
1	١,		児		科		定		沪	37	3	6	5	11	4	4	4
B	艮		;	科		定	2		点	8	-	1	1	3	1	1	1
基	ŧ		į	幹		定	Ē		点	6	1	1	1	-	1	1	1

注)表中の報告数は6月6日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2012年 第 21 週 (2012.5.21~5.27)

		1)					小	児科定	点					眼科	定点		基	幹定			•	
患	者報告数	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	゚インフルエンザ (入院)		
	四国中央				7	55	1					3		-	-			3			四国中	央
保	西 条	1	4		3	30	11			9		1	2		7							条
健	今 治	2	2	6	29	35	1			9		6	4		5							治
所	松山市	37	1	3	31	171	21	1	8	6	1	4	4		5	-	-	-	-	-	松 山	
	中 予6)		1	1	68	58			5	3					1						中	予
別	八幡浜	4			8	62	12	1	1				1		4						八幡	
	宇和島	1	1		1	34	4	2	4	2			1								宇和	
週	愛媛県	45	9	10	147	445	50	4	18	29	1	14	12		22			3			愛媛	
推	1週前	42 70	8	6	145	385	55 50	4	11	27 31	1	13	24 24		14			3			1週育 2週育	
移	2週前 3週前	97	6 4	18 3	98 55	392 222	50 24	3 2	16 11	19	2	8 2	16		24 7			6			2週 _月 3週前	
年 齢 別	0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁴⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁵⁾ 80-	3 3 4 4 3 7 5 11 1 2	1 2 3 1 1 1	1 3 3 3	1 3 7 13 17 17 17 27 15 11 15 1	3 21 41 54 48 53 61 39 34 24 19 31 4 13	2 11 5 6 13 4 4 3	2 1	1 2 2 4 3 1 2 1	14 14	1	3 5 3 2 1	1 1 1 1 2 2 2 2		1 1 1 1 1 4 5 1 3 2 1			1 1 1			0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69 70-	年齢別 (基幹定点疾患)
定	<u>点当たり</u> 幸 四国中央	设告数			2.3	18.3	.3					1.0		-	-			3.0			四国中	央

^		<u> </u>	/ +IX F	<u> </u>																			
		四国中护	1				2.3	18.3	.3					1.0					3.0			四国	中央
侈	7	西 쇩	2	.1	.7		.5	5.0	1.8			1.5		.2	.3	7.0						西	条
侵	#	今 治	ì	.3	.4	1.2	5.8	7.0	.2			1.8		1.2	.8	5.0						今	治
		松山市	j	2.2	.1	.3	2.8	15.5	1.9	.1	.7	.5	.1	.4	.4	1.7	-	-	-	-	-	松山	1 市
A	Т	中	5		.3	.3	17.0	14.5			1.3	.8				1.0						中	予
叧	ij	八幡鴻	į	.6			2.0	15.5	3.0	.3	.3				.3	4.0						八帽	新
		宇和島	3	.1	.3		.3	8.5	1.0	.5	1.0	.5			.3							宇和	島
	薆	愛媛 県		.7	.2	.3	4.0	12.0	1.4	.1	.5	.8	.0	.4	.3	2.8			.5			愛媛	景県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除(...
- 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除(...
- 3) オウム病を除(...

- 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.
- 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.
- 6) 平成24年4月1日より「松山保健所」から「中予保健所」に名称が変更されました.

(参考) 保健所別定点数

<u> </u>	/ 1/1/1	~	73374	-////	~											
定				点				数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
7	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	竔	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		沪	37	3	6	5	11	4	4	4
眼			科		定			点	8	-	1	1	3	1	1	1
基		į	幹		定			竔	6	1	1	1	-	1	1	1

注)表中の報告数は5月30日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 2012年 第21、22週 (2012.5.21~6.3)

		類型	=	類		三类	類感染	杂症									[四類原	感染症																五類	感染	<u></u> 症						
		疾病名	(1)急性灰白髓炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5)パラチフス	(1) E 型肝炎	(3) A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q 熱	(12)コクシジオイデス症	(18)チクングニア熱	(19) つつが虫病	(20)デング熱	(24) 日本紅斑熱	(25)日本脳炎	(29)ブルセラ症	(33) ボツリヌス症	(34) マラリア	(36) ライム病	(39) 類鼻疽	(40) レジオネラ症		(1)アメー バ赤痢	(E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	()感染症)が、これでは、13)が、これでは、13)が、これでは、15では、15では、15では、15では、15では、15では、15では、15	1	(14-2) (風 し ん	14-3) 麻 し ん
	3	愛媛県		10															1																						1		
第		四国中央		2																																							
21		西条		1																																					1		
22	保	今 治		1																																							
22週報告数	保健所別	松山市		1															1																								
告	別	中予		3																																						-	
数		八幡浜		1																																							
<u> </u>		宇和島		1																																							
200		22週		5															1																						1		
週 推 移	愛 媛	21週		5																									1														
移	炫	20週		1																									1														
		19週		3													_		1							<u> </u>		<u> </u>	 				_	-				-					_
	3	愛媛県		99		1											2		2							2	2	2	-				3	3				2			2		_
0		四国中央		5																									1				1										_
1	但	西条		13																						1			1									1			2		_
2年累積数	保健所別	今 治		8													_		_							<u> </u>		L ,					_	_							-		_
累	所	松山市		37		1											2		2							2	2	2	-				1	1				1			\dashv		
積粉	別	中予		9																									1				1	2									_
XX		八幡浜		14																									1												\rightarrow		_
<u> </u>		宇和島		13																																							

[・]表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。

(6.6集計)

[・]医療機関からの診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

[・]平成24年4月1日より「松山保健所」から「中予保健所」に名称が変更されました。

全国 定点把握感染症 2012年 第20、21週 (2012.5.14~5.27)

(定点当たり報告数)____

								小	児科定	点					眼科	定点		基幹	定点	
			インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎 A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
	変	愛媛県	.7	.2	.2	3.9	10.4	1.5	.1	.3	.7	.0	.4	.6		1.8			.5	
	近	香川県	.3	.1	.3	1.1	16.9	1.3	.1	.1	.5		.1	.2		.7	.4		.6	
	. —	徳島県	.8	.2	.7	2.7	11.0	1.7		.5	1.0	.0	.3	.7						
	県	高知県	.3	.0	.1	1.2	9.1	2.7	.0	.6	.4	.3	.1	.3					1.1	
20	4	全 国	.6	.1	.4	2.6	8.7	1.2	.1	.2	.6	.0	.2	.5	.0	.6	.0	.0	.8	.0
	1	と 海 道	.3	.1	.5	4.0	6.3	.8	.1	.1	.4	.0	.0	.1		.4			.3	.0
週	耳	₹北	.9	.2	.3	2.5	8.3	1.0	.2	.2	.5	.0	.1	.5		.5		.0	1.3	.0
	厚	東	.2	.1	.3	2.7	7.8	1.0	.1	.1	.7	.0	.1	.3	.0	.8	.0	.1	1.0	.1
	甲	信越北陸	.7	.1	.3	3.7	12.1	1.2	.4	.2	.4	.1	.0	.6	.0	.4	.0	.0	.8	.0
	耳	海 海	.6	.1	.2	1.9	8.4	1.2	.1	.2	.6	.0	.3	.8		.2	.1		1.1	
	Ų	並 畿	.3	.1	.3	1.9	9.7	1.4	.1	.1	.6	.0	.1	.3	.0	.3		.0	.6	
	4	国四国	.5	.1	.4	2.3	9.9	1.4	.1	.3	.7	.1	.2	.5		.7	.0	.0	.6	
	t	1州沖縄	1.5	.2	.6	2.7	8.0	1.6	.2	.0	.8	.0	.4	.8	.1	.8	.0		.5	.0

(5.23集計)

	愛	愛媛県	.7	.2	.3	4.0	12.0	1.4	.1	.5	.8	.0	.4	.3		2.8			.5	
	近	香川県	.3	.0	.5	.9	15.6	1.1	.4	.1	8.	.0	.0	.3		.7	.2		.2	
		徳島県	.5	.2	.6	2.5	14.3	1.8	.0	.6	.9		.3	.7					.4	
	県	高知県	.2		.3	2.1	9.6	2.1	.1	.7	.5	.4	.1	.5		1.3	.1		1.3	
21	台) 国	.5	.1	5.	2.7	9.1	1.4	.2	.2	.6	.0	.2	.4	.0	.6	.0	.0	1.0	.0
	1	と海 道	.2	.2	.6	3.6	6.3	1.4	.2	.0	.4	.0	.0	.2		.1	.0		.5	
週	身	1 北	.6	.2	.5	2.5	8.6	1.4	.3	.2	.6	.0	.0	.6		.5	.0		1.7	.1
	厚	東	.1	.1	.4	3.2	8.4	1.3	.2	.1	.7	.0	.1	.3	.0	.8	.0	.1	1.1	.1
	甲	信越北陸	.4	.1	.5	3.5	11.9	1.5	.4	.2	.5	.0	.1	.4		.4	.0	.0	.9	.0
	亰	更 海	.4	.1	.3	1.9	9.2	1.5	.1	.2	.6	.0	.4	.6	.0	.3	.1	.1	1.5	
	į	丘 畿	.3	.1	.4	2.2	10.3	1.5	.1	.1	.5	.0	.2	.3	.0	.3		.0	.9	.0
	4	中国四国	.4	.1	.4	2.3	10.3	1.4	.1	.3	.7	.1	.3	.4		.7	.1	.0	.6	
	t	ι州沖縄	1.4	.3	.7	2.7	8.3	1.6	.2	.1	.8	.0	.6	.7	.1	.8	.0	.1	.5	

(5.30集計)

¹⁾ 鳥インフルエンザは除(. 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除(. 3) オウム病を除(.

全国 全数把握感染症 2012年 第20、21週 (2012.5.14~5.27)

		類 型	-	_類		三類感染症														五類感染症																					
\vdash		無型 疾病名	(1)	_ - 共 (2)	(1)			11E (4)	(5)	(1)	(3)	(4)	'6\	10) (1	2) (1	R) /10				(20)	(33)	(3/1)	(36)	(39)	(40)	(41)	(1)	(2)	(3) (A) (5) (6	(7)				(11)	(12)	(13)	(14)	(14-2)	(14-3)
		伏 /{/{\dagger}	()急性灰白髄炎	(2)結核	ハコレラ	(2) 細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	は腸チフス	(5)パラチフス	(1) E 型肝炎	(3) A 型肝炎	1	(6) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	Q · · · · · · · · · · · · ·	ヨカノジナイギスラクングニフ索		() (20) (20) (20) (20) (20) (20) (20) (2	(24)日本紅斑熱	(25) 日本脳炎	(29)ブルセラ症	(33) ボツリヌス症	(34) マラ リア	(36) ライム病	(3)類鼻疽	(4) レジオネラ症	(レプトスピラ症	アメー バ赤痢	((E型及びA型肝炎を除く))のイルス性肝炎	5	4)フリプトスポリジウム定 (5)クロイツフュルト・ヤニフ掠	型溶血性レンサ球菌感	後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(梅毒	破傷風	「菌感染症」が、対しては、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	(バンコマイシン耐性腸球菌感染症)	(14-2) A	(14-3) 麻しん
		全 国		797		3	66	1		3	14					2	0 4	8				3	1		25	1	25	6	4		6	6 3°	1 2			22	5			34	12
	_	愛媛県		6																																					
	四国	香川県		3																							1					1									
第 20	凹	徳 島 県 高 知 県		5 3																												1				1					
- 20		高知県北海道		10			2			1																	1	2			1	-	1			1					-
21	ŀ	東北		44			4			1						1	1								2		1				1		'			2	1				
週報告数	ブ	関 東		332		1	15				7					_	1 1					2			6	1	9		2		1	1 1	5 1			8				3	6
告	ロック	甲信越北陸		42		1	4				3						3 1					_			2	- i	·	1	1		-		2			1					
数	ツク	東海		92		1	13			1							1					1			4		4				1					1	1			2	2
	別	近 畿		129			7				1						1	1							6		4				1	1 1 ⁻	1			6				26	
		中国四国		65			10										2	2							1		2		1		1	2	1			2	2				
		九州沖縄		83			11				2							5					1		4		4	2			1		2			1	1			3	
\ _E		21週		395		1	34				7					1						3			13	1	9		4			3 14				12				10	
週推移	全国	20週		402		2	32			3						_	9 2						1		12		16			_	_	3 17				10	3			24	
移	国	19週		384		8	23			1	-					1:	_					1			15		8		3		-	1 12				15				10	
		18週		186		4	10				2		2				1					2			9		5					4 10				1				3	
	-	全 国		11165	2		342	12	9	60	83	5	3		1	10		_			2	28	1		253	4	319	82	196	6 7	1 11	_	7 19	6		312				219	126
		愛媛県		94 73		1	1				1					_	2 1 1	1							2	_	2		_		_	_	3			2			1		
	四国			73 98			1				1		1				1 1								3 1		<u>4</u> 1		2		-		4 3								
0		徳 島 県高 知 県		98 56			1						1				1								2		1						3			2					
1		北海道		322		1	11			27	1	4					1								14		8		10		_		9			9					-
2	ŀ	東北		715		5	22			3		4				3:									15		15		8				9 1			16				4	2
年	ブ	関 東		4159	2	49	79	8	5						1	1						16			64	3	139			2 2				2		165	10		10		
年累積数	ブロック	甲信越北陸		539	۷	4	15	0	J	1						10						1			36	J	12	6	17		0 1					11	2		10	3	
数	ッ	東海		1207		4	58	1		11						_	1 4	1				3			26		38	3	16		5 1					21	5		1	10	-
	り別	近畿		1703		29	32			2		1	1				6 14					6			34		52	21	27		3 1					50	2		8		
	,,,,	中国四国		1096		3	37	1			8		1			10	-				2				30		25	8	12		5 1					13	3		3		
		九州沖縄		1424		3	88			1			1			3	_					2	1		34	1	30		18		7 2					27	6		5		
_						·				•	_												•		٠.	- 1						- -									-

[・]医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。